

2025年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年11月14日

東

上場会社名 株式会社ドラフト

上場取引所

コード番号 5070

URL <https://ir.draft.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役

(氏名) 荒浪 昌彦

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員

(氏名) 吉野 竜大

(TEL) 03-5412-1001

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第3四半期の連結業績(2025年1月1日～2025年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第3四半期	4,861	△49.7	△926	—	△947	—	△659	—
2024年12月期第3四半期	9,671	58.9	794	—	780	—	469	—

(注) 包括利益 2025年12月期第3四半期 △661百万円(—%) 2024年12月期第3四半期 469百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第3四半期	△65.61	—
2024年12月期第3四半期	46.77	46.60

(注) 2025年12月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期第3四半期	6,631	3,293	49.7
2024年12月期	6,458	4,070	62.7

(参考) 自己資本 2025年12月期第3四半期 3,293百万円 2024年12月期 4,052百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	0.00	—	12.00	12.00
2025年12月期	—	0.00	—	—	—
2025年12月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年12月期の連結業績予想(2025年1月1日～2025年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	12,897	5.1	841	△17.8	801	△21.3	492	△23.7

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 1社(社名) 山下泰樹建築デザイン、除外 1社(社名) -
研究所株式会社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年12月期3Q	10,088,500株	2024年12月期	10,043,600株
② 期末自己株式数	2025年12月期3Q	7株	2024年12月期	1株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年12月期3Q	10,049,280株	2024年12月期3Q	10,043,501株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予測等に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その記載内容を当社として保証するものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2025年1月1日～2025年9月30日）におけるわが国経済は、雇用及び所得環境の改善や、好調なインバウンド需要により緩やかな回復傾向にあるものの、物価高による個人消費の回復力への懸念や通商リスク等先行き不透明な状況が続いております。

当社グループは、インテリア・建築・プロダクト・ブランディングなど、デザインを軸に分野横断的な活動を行っているために特定の市場には属していませんが、最も近接しているディスプレイ市場では、大手総合ディスプレイ会社の業績拡大が顕著であり、インテリアデザイン、建築デザイン等、デザインの力で空間に新たな価値を創出するニーズが強く表れております。

このような状況下、当社グループは、収益化と価値創造を循環させるプロジェクトタイプ戦略を基本方針としてデザイン事業に取り組んでまいりました。プロジェクトタイプ戦略とは、当社グループが実施するプロジェクトをレギュラープロジェクト（注1）、プロポーザルプロジェクト（注2）、リーディングプロジェクト（注3）の3つに分類し、特色の違う3つのプロジェクトの相乗効果で事業拡大のサイクルを生み出す取り組みです。

世の中に新たなデザインの価値を提案する又は新たな事業の形を創り出す役割は、独自組織として設置している「山下泰樹建築デザイン研究所」が中心となって担い、リーディングプロジェクト又はプロポーザルプロジェクトとして事業化に取り組みます。リーディングプロジェクトやプロポーザルプロジェクトで得られた評価、知見及び成果はレギュラープロジェクトへ還元し、“新たな通常業務”として当社グループの収益基盤の強化と事業拡大を実現します。

当第3四半期連結累計期間の売上高は4,861百万円（前年同期比50.3%）となり、前第3四半期連結累計期間を下回る結果となりました。例年、当社グループの売上高は四半期ごとの変動が大きく、特に第4四半期に年間売上高の多くが集中する傾向があります。前連結会計期間においては、例年と異なり四半期毎の売上高が平準化されたものの、当連結会計期間においては再びこの傾向が表れております。

売上高を対象領域別にみると、「ディスプレイデザイン・建築デザイン・その他」が2,018百万円（同44.2%）、「オフィスデザイン・プロジェクトマネジメント・その他」が2,843百万円と（同55.7%）となっております。

売上高の減少に伴い、売上総利益も1,635百万円（前年同期比55.9%）となりました。一方で、販売費及び一般管理費は、人件費及び広告宣伝費等の増加及び貸倒引当金繰入額166百万円の計上により、2,562百万円（同120.2%）となりました。

この結果、営業利益は前年同期から1,720百万円減少し926百万円の損失（前年同期は794百万円の利益）となりました。経常利益は同1,727百万円減少の947百万円の損失（同780百万円の利益）、親会社株主に帰属する四半期純利益は同1,129百万円減少の659百万円の損失（同469百万円の利益）となりました。

なお、当社グループはデザイン事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

※ 用語解説

- (注) 1. レギュラープロジェクトは、クライアントからの依頼により獲得する受注型プロジェクトで、当社グループの業績の基盤を形成しております。
2. プロポーザルプロジェクトは、レギュラープロジェクトとリーディングプロジェクトの中間に位置するもので、当社グループが自ら企画・提案し、場合によっては先行投資を行うプロジェクトです。受注型とは異なる収益モデルを実現いたします。
3. リーディングプロジェクトは、大規模な建築コンペティションや設計競技を通して挑戦するプロジェクトで、新たなデザイン領域を開拓し、当社グループの設計技術及びブランド価値を向上させる取り組みです。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、6,631百万円となり、前連結会計年度末と比較して173百万円増加いたしました。これは、主に現金及び預金が1,146百万円減少した一方、棚卸資産が910百万円、有形固定資産が349百万円増加したことによるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、3,338百万円となり、前連結会計年度末と比較して950百万円増加いたしました。これは、主に未払法人税等が249百万円減少した一方、短期借入金が1,012百万円、買掛金が182百万円増加したことによるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、3,293百万円となり、前連結会計年度末と比較して776百万円減少いたしました。これは、主に親会社株主に帰属する四半期純損失659百万円を計上したこと及び配当金の支払い120百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2025年8月14日に発表した「2Q業績予想と実績の差異及び通期業績予想の修正」に記載の業績予想から修正はありません。

(注) 業績予想につきましては、当社が現時点で合理的と判断する一定の条件に基づき作成しており、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,147,564	1,001,164
売掛金及び契約資産	1,653,140	1,244,603
商品	81,854	99,092
原材料及び貯蔵品	134,683	105,414
仕掛品	19,589	169,787
販売用不動産	—	772,566
その他	132,714	349,858
流動資産合計	4,169,546	3,742,486
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	797,947	2,110,400
減価償却累計額	△179,755	△235,509
建物及び構築物（純額）	618,191	1,874,890
その他	1,260,778	387,691
減価償却累計額	△223,885	△257,822
その他（純額）	1,036,892	129,868
有形固定資産合計	1,655,084	2,004,759
無形固定資産		
のれん	80,783	32,313
ソフトウェア	11,262	14,622
ソフトウェア仮勘定	44,990	44,990
その他	1,852	1,754
無形固定資産合計	138,887	93,679
投資その他の資産		
破産更生債権等	—	166,987
敷金及び保証金	360,369	363,194
繰延税金資産	71,923	356,398
その他	62,474	71,339
貸倒引当金	—	△166,987
投資その他の資産合計	494,767	790,931
固定資産合計	2,288,739	2,889,370
資産合計	6,458,285	6,631,857

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	562,075	744,265
短期借入金	287,499	1,300,000
1年内返済予定の長期借入金	296,040	175,992
未払法人税等	255,857	6,077
賞与引当金	—	60,048
プロジェクト損失引当金	7,100	26,794
プロジェクト補償引当金	7,000	4,000
その他	454,938	522,180
流動負債合計	1,870,509	2,839,359
固定負債		
長期借入金	219,021	110,860
資産除去債務	298,575	354,082
その他	—	33,971
固定負債合計	517,596	498,914
負債合計	2,388,105	3,338,274
純資産の部		
株主資本		
資本金	807,399	818,992
資本剰余金	787,399	798,992
利益剰余金	2,425,744	1,645,928
自己株式	—	△5
株主資本合計	4,020,543	3,263,907
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	31,596	29,675
その他の包括利益累計額合計	31,596	29,675
新株予約権	18,040	—
純資産合計	4,070,179	3,293,583
負債純資産合計	6,458,285	6,631,857

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)		
	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
売上高	9,671,384	4,861,829
売上原価	6,745,590	3,226,303
売上総利益	2,925,794	1,635,525
販売費及び一般管理費	2,131,542	2,562,189
営業利益又は営業損失(△)	794,251	△926,663
営業外収益		
受取利息	210	2,024
保険解約返戻金	1,942	1,206
その他	1,836	3,539
営業外収益合計	3,989	6,770
営業外費用		
支払利息	11,336	18,622
支払手数料	5,096	5,800
為替差損	1,681	268
その他	24	2,505
営業外費用合計	18,139	27,196
経常利益又は経常損失(△)	780,102	△947,089
特別損失		
固定資産除却損	—	1,469
特別損失合計	—	1,469
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	780,102	△948,559
法人税、住民税及び事業税	343,153	△4,792
法人税等調整額	△32,834	△284,474
法人税等合計	310,318	△289,266
四半期純利益又は四半期純損失(△)	469,783	△659,292
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	469,783	△659,292

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	469,783	△659,292
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△446	△1,921
その他の包括利益合計	△446	△1,921
四半期包括利益	469,336	△661,213
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	469,336	△661,213

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

当社グループは、デザイン事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む)及びのれん償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
減価償却費	112,389千円	105,774千円
のれん償却額	48,469千円	48,469千円

(重要な後発事象)

(株式併合、単元株式数の定めの廃止、定款の一部変更及び資本金の額の減少)

当社は、2025年10月31日開催の取締役会において、株式併合に関する議案、単元株式数の定めの廃止を含む定款の一部変更に関する議案、及び資本金の額の減少に関する議案について、2025年11月25日開催予定の臨時株主総会に付議することを決議いたしました。

なお、当社の普通株式は、上記手続の過程において、株式会社東京証券取引所の有価証券上場規定に定める上場廃止基準に該当することとなります。これにより、当社株式は、2025年11月25日から2025年12月11日に整理銘柄に指定された後、2025年12月12日をもって上場廃止となる予定です。

詳細につきましては、2025年10月31日に公表いたしました「株式併合、単元株式数の定めの廃止、定款の一部変更及び資本金の額の減少に関する臨時株主総会開催のお知らせ」をご参照ください。